

募集

墨彩画公募展の応募作品

墨彩画という新しいジャンルの絵画で、最高水準を競う全国公募展
今年で6回目を迎える「雪舟の里総社墨彩画公募展2006」の応募作品を募集しています。

「雪舟の里総社墨彩画公募展」は、「画聖」と呼ばれ、日本の絵画史上に輝かしい足跡を残した郷土の偉人「雪舟」の偉業と足跡を改めて顕彰することを目的に、平成8年から隔年

で開催しています。

昨年5回目を迎えた本展には、全国各地と海外から342点（289人）の応募があり、全国規模の公募展として定着してきました。純粋な心象が深い作品や、鋭く輝いて

お待ちしています。

作品内容 墨彩画で未発表の作品（平面作品）。テーマは自由
応募資格 応募時に18歳以上の人。経験、国籍は問いません

作品規格 ①作品本体がF100号以内のもの ②仮縁（アルミ、スチール、木）か仮表装。ガラス、アクリルは付けないでください。軸装可。仮縁は幅7cm以内としますが、制作意図を妨げる場合は縁なしでもかまいません

出品料・点数 1点の場合5000円、2点の場合8000円。1人2点以内

応募方法 所定の出品票を平成18年5月31日（水）（必着）までに事務局あてに送付してください

作品の搬入日時・搬入場所 業者による輸送で委託搬入の場合は、平成18年6月15日（木）と16日（金）。直接搬入される人は、平成18年6月17日（土）と18日（日）。いずれも午前9時から午後4時までに総合文化センター（市民会館）へ搬入してください。ただ



第5回雪舟の里彩画公募展 雪舟大賞「暮れゆく」

墨の濃淡で感じた世界を表現した水墨画からさらに一歩踏み込んだ姿勢で、新しい美の世界を模索した墨彩画作品の応募を

し、搬入に係る費用はすべて出品者の負担とします
審査員 「審査員長」 平山郁夫（日本美術院理事長）「審査員」 上村淳之（日本芸術院会員） 神野力（元ノートルダム清心女子大学教授） 竹内浩一（京都市立芸術大学教授） 牧井爽人（東京芸術大学名誉教授） 牧進（日本画家） 守安収（岡山県立美術館学芸課長）

賞 雪舟大賞（1点） 300万円、審査員長賞「平山郁夫賞」（1点） 200万円、特選（3点） 100万円、奨励賞（5点） 20万円、入選（45点）記念品
※雪舟大賞、審査員長賞、特選は買い上げとなります。著作権は主催者に帰属します

入賞作品の展示予定 「総社会場」 国民宿舎サンロード吉備路（平成18年9月） 「岡山会場」 天満屋岡山店6階鞆川会館（平成18年10月）

申込先・問い合わせ 市文化振興財団（☎03491・7191131 中央三丁目1番102号 総合文化センター内、Eメールアドレス bunka@mx2.kct.ne.jp）

市職員の異動

◎部長級 ▼生活環境部長 河原正紀（10月1日付け）

防災

自主防災組織の結成

災害から、自らのまちを地域の人みんなで守りましょう。

大地震や浸水が起きたときは

火災や事故などが起きたとき、私たちは119番や110番に電話して、消火や救助などを求めます。しかし、大地震や浸水などの大規模な災害ともなれば、電話が通じないことや行政機関が被害を受けることも考えられます。また電話が通じても、道路が通行できないなど、消防や警察、行政機関などの機動力が期待どおり発揮されるかどうか分かりません。

一刻を争います

けがをしたり閉じ込められたりした人の救助は一刻を争います。1人でも多くの人を救うためには、地域の皆さんが自ら救助活動や、初期消火活動を行うことが大切です。また避難する際も、集団で行動することで、けが人、子供、高齢者といった災害時要援護者の救出や救助が行いやすくなります。

自主防災組織の結成

大規模な災害に対して、最も早く、そして組織的に活動を起こせるのが自主防災組織です。地域の皆さんが協力して活動することで、被害を食い止める力も一層増すことになります。市では今後、町内会を基本単位として、自主防災組織の結成を促進していきます。この機会に、自主防災組織の結成をぜひご検討ください。

結成までの手順 ①まず、自治会の代表者や町内会長などを通じて、総務課行政係にご相談ください

②市が、必要に応じて自治会や町内会などの単位で説明会を行います ③自治会や町内会などでの簡単な計画を作成してください（受け持つ区域や、リーダーなどを決めます） ④市に自主防災組織結成の届出を行います

問い合わせ 総務課行政係（☎0218 Eメールアドレス soumu@city.soja.okayama.jp）

議会

10月臨時市議会

議長に服部剛司氏、副議長に松浦政利氏を選出



松浦政利 副議長



服部剛司 議長

住民投票による議会の解散に伴う市議会議員選挙後、初の議会となる10月臨時市議会が、10月14日（金）開催されました。今回の臨時市議会では、議長に服部剛司氏、副議長に松浦政利氏が選出され、監査委員には加藤保博氏が選任されました。また、9月11日（日）に行われた衆議院議員選挙の選挙事務経費や、介護保険制度の改正に伴う介護保険特別会計への繰出金の増額に関する一般会計補正予算の専決処分の報告など、11件について審議が行われ、すべて可決、承認されました。なお、各常任委員会および議会運営委員会の委員は次のとおりです。

総務文教委員会

委員長 渡邊繁雄、副委員長 頓宮美津子、委員 根馬和子、荒木勝美、山口久子、萱原潤

厚生委員会

委員長 神崎干、副委員長 赤澤康宏、委員 秋山律郎、加藤保博、丹下茂、服部剛司

経済水道委員会

委員長 笠原武士、副委員長 剣持堅吾、委員 多田英章、澁江文男、松浦政利、大熊公平

建設消防委員会

委員長 中村吉男、副委員長 塩見禎章、委員 津神謙太郎、村木理英、片岡茂夫、名木田正昭

議会運営委員会

委員長 荒木勝美、副委員長 丹下茂、委員 渡邊繁雄、神崎干、笠原武士、中村吉男、片岡茂夫、大熊公平